

第17回日本てんかん学会近畿地方会プログラム

【日 時】 2021年7月18日（日）

*近 畿 地 方 会 10 時05 分開始
*脳 波 セ ミ ナ ー 11 時20 分～12 時20 分
*ランチョンセミナー 13 時00 分～14 時00 分
*特 別 講 演 15 時20 分～16 時20 分
*総 会 16 時30 分～16 時50 分

【開催形態】 現地（神戸大学シスメックスホール）と
Live 配信（Web開催）のハイブリッド開催（予定）

【会 長】 松本 理器（神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学分野）

【脳 波 セミナー】 「てんかんの脳波判読 ～初歩から 重積状態まで～」
寺田 清人（てんかんと発達の横浜みのる神経クリニック
NHO 静岡てんかん・神経医療センター）

共催：エーザイ株式会社

【特別講演】 「SEEG methodology and the Phase 1 evaluation: Foundations for a successful evaluation」
Sasha Dionisio (University of Queensland & Griffith University)

【ランチョンセミナー】 「てんかん診療への機械学習・人工知能の応用：レビュー」
川合 謙介（自治医科大学 脳神経外科）

「畳み込みニューラルネットワークとオートエンコーダを
利用したてんかん脳波のAI診断」

高橋 宏知（東京大学 情報理工学系研究科）

共催：第一三共株式会社／ユーシービージャパン株式会社

次回予告

第18回日本てんかん学会近畿地方会

日 時：2022年7月24日（日） ※予定

会 場：完全WEB開催（ZoomによるLive配信） ※予定

会 長：辻 富基美

（和歌山県立医科大学医学部 神経精神医学講座）

参加者の皆様へ

1. 事前参加登録

- 1) 今回は、現地（神戸大学シスメックスホール）とLive配信（Web開催）のハイブリッド開催となっております。現地受付はございませんので、いずれの参加者も事前に参加登録をしていただく必要がございます。

日本てんかん学会近畿地方会のホームページより、事前参加登録フォームにログインのうえ、お手続きください。

http://plaza.umin.ac.jp/~krbjjes/academic_meeting.html

演者、座長および現地参加希望者は会場（神戸大学シスメックスホール）で、それ以外の会員はLive配信（Zoom）での参加となります。

なお、現地参加を希望される方は事前参加登録時に現地参加希望にチェックを入れてください。COVID-19 感染拡大予防の観点から人数制限を50名とさせていただきます。主催者にてお申し込み後の抽選とさせていただきます、結果をご連絡します。

- 2) 参加費（クレジットカード、銀行振り込みに対応）

正会員： 3,000円

非会員・一般： 4,000円

非会員・研修医： 2,000円

非会員・メディカルスタッフ： 3,000円

※脳波セミナーの参加費は地方会参加費に含まれます。

※銀行振り込みの場合、振込口座は参加登録受付メールに記載しております。申込日から10日以内をめぐりに金融機関でお支払いください。

- 3) 抄録集

2,000円（会員には事前発送いたします。）

- 4) 単位

ご入金が確認でき、9 ページの単位認定条件を満たした場合のみ、単位の取得が可能となります。

日本てんかん学会てんかん専門医資格更新単位：

研究発表・講演（筆頭演者）20 単位、参加者 10 単位（近畿地方会参加者）

※同一学術集会における発表単位と参加単位は合算しない。

日本臨床神経生理学会認定更新点数：2 点（脳波セミナー受講者のみ）

参加証が8月2日（月）より印刷可能となります。マイページよりログインのうえ、8月31日（火）までに印刷して保管ください。

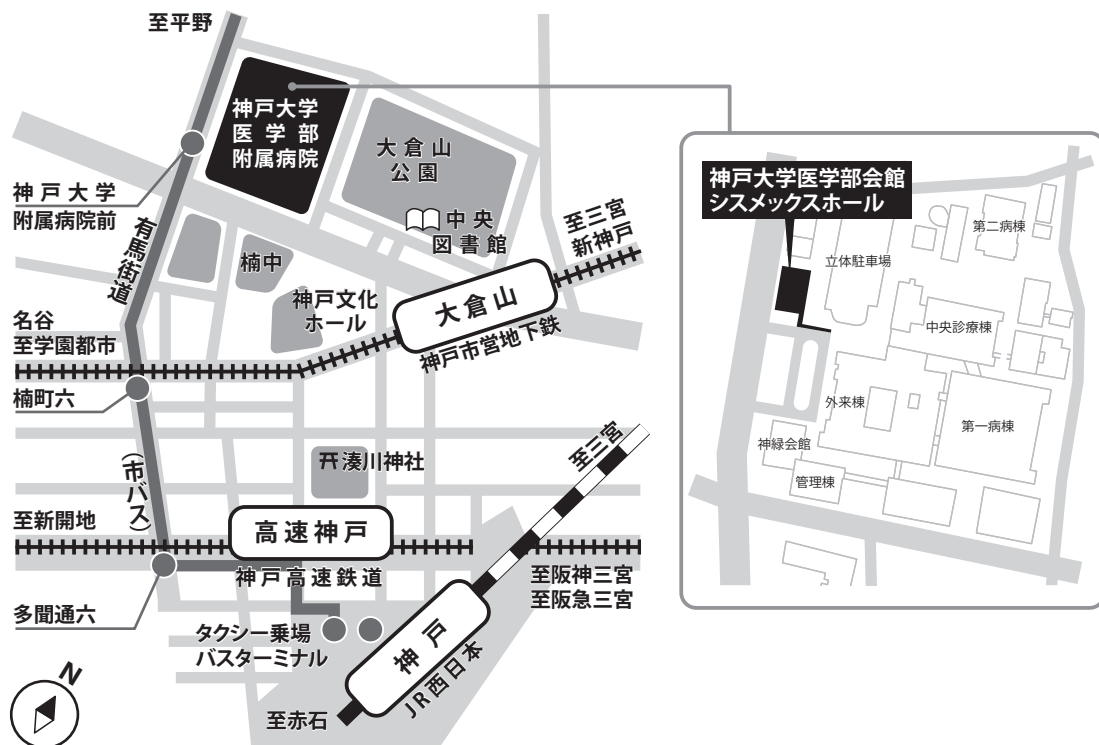
5) 現地参加される場合の注意事項

- ①現地参加が許可された方には事前にメールにて健康状態申告書を送付いたしますので、必要事項をご記入の上、ご持参ください。
※チェックの内容により、会場へのご入場をお断りする場合がございますので予めご了承ください。
- ②必ず、マスクを着用してください。
※ご着用をしていただけない場合は、ご入場をお断りする場合がございます。
- ③来場時の検温にご協力をお願いします。
※微熱が確認できた場合などは、ご入場をお断りさせていただきます。
- ④座長、演者の方でもご体調に違和感があるなどの場合は、
学会事務局 krbjes@plus-s-ac.com までご連絡ください。
ご来場を見合わせていただき、Live 配信でご参加ください。
- ⑤発表内容を録音、写真およびビデオ等で撮影することは一切禁止させていただきます。
- ⑥COVID-19の感染拡大予防の観点からワクチン接種の証明となるものをお持ちいただく場合もございますこと ご了承ください。

現地開催会場に参加の皆様へ

2. 交通案内

現地会場はCOVID-19の感染拡大予防の観点から小規模開催とさせていただきます、参加できるのは演者、座長および事前に希望して許可された参加者のみです。ご理解ください。



【交通案内】神戸大学医学部会館シスメックスホール
〒650-0017 神戸市中央区楠町7-5
神戸大学医学部附属病院敷地内
TEL：078-382-5090

■電車利用

JR「神戸」駅下車 徒歩約15分
神戸高速鉄道「高速神戸」駅下車 徒歩約15分
神戸市営地下鉄「大倉山」駅下車 徒歩約5分

■バス利用

JR「神戸」駅前より神戸市バス9系統、110系統もしくは112系統に乗車 約5分
「大学病院前」バス停下車

■タクシー利用

JR「神戸」駅前より 約5分
JR「新神戸」駅前より 約10分
※医学部会館専用駐車場はありません。

Zoom を用いたWEB 参加者マニュアル

1. パソコンで参加する前に

Zoom 社の仕様変更等が頻繁に行われており、仕様画面等が変更になることがありますこと、ご容赦ください。

1) 利用されるパソコン

お使いのPC またはスマートフォンに以下の推奨Web ブラウザーがインストール済みであることを確認し、最新化してください。

なお、動画の視聴は多くのデータ転送を伴います。また、スマートフォンやタブレットで閲覧する際に、通信速度の制限で動画の表示が遅くなる可能性もありますので、出来る限りPC での視聴を推奨します。

視聴のための推奨環境について

◆パソコン

	Windows	Mac
OS	Windows 8.1/10 以降	Mac OS v10.15 以降
推奨ブラウザ	Microsoft Edge Google Chrome Firefox ※いずれも最新版	Google Chrome Firefox ※いずれも最新版

◆スマートフォン、タブレット

	Android OS 端末	iOS端末
OS	Android 10 (最新版)	iOS 13.4 (最新版)
推奨ブラウザ	Google Chrome (最新版)	Google Chrome (最新版)

ブラウザについて、以下の「使用可」のアイコンがあるかご確認ください。

※アイコン表示が確認できない場合は、事前にインストールをしておいてください。

※太枠のブラウザでは「起動できない」「音声が出ない」などの事象が起こります。



2) インターネット環境

帯域幅が30Mbps/60Mbps(上り/下り)を推奨します。※Zoom社の推奨域とは異なります。帯域幅とは通信に使われる波の周波数の範囲 \equiv 通信速度※「google スピードテスト」で検索いただけます。

【注意】

回線は、参加者の使用しているネットサービスは、時間帯等での配信環境により減速することがあります。

その場合、急に画像や音声が遅くなることがございますのでご注意ください。

3) パソコンの周辺機器

パソコン以外に下記の周辺機器が必要となります。

◆ウェブカメラ

座長・演者は内蔵カメラがあるか、ご確認ください。

WEB参加者は使用しないでください。

◆マイク

自分の声を相手に届けるために必要です。

パソコンに内蔵されているマイクを使えますが、**ヘッドセット** や **イヤホン** の使用を推奨します。

◆スピーカー

音声を聴くために必要です。ヘッドセットやイヤホンでも可能です。

【ヘッドセットやイヤホンの推奨理由】

ノートパソコンや、画面一体型のデスクトップパソコンの場合、これら3つの機器が内蔵されていることが多く、複数のPCで視聴する際には、一つでもマイク ON にするとハウリングが起きます(キャンセルできないエコー)が起こり他の参加者や発表者の迷惑となりますので、ヘッドフォンまたはイヤホンでの視聴を推奨します。

例) パソコンのマイクをONにして視聴したまま、音声だけスマートフォン等で聞いていた場合



4) 事前の参加環境チェックについて

開催日前に、会議の参加について、本番画面と同様の環境での参加確認のための時間を設けます。

参加予定の方は、次ページ以降のマニュアルを参照のうえ、必ず当日と同じ環境からアクセスしてください。

※事前チェックは職場から行い、当日参加はご自宅から行う形になると、インターネット環境が変わるため、接続できないケースがございます。

なお、事前チェックを行わず、当日接続ができない場合は、ご対応できかねますのでご容赦ください。

※事前チェックも当日と同様にログの履歴が残る形となります。

開催日時：7月13日(火) 19:00～、19:30～

7月15日(木) 19:00～、19:30～

※本番同様にマイページからのログインが必要となります。

※演者の方は併せてデータチェックや画面共有のチェックなどを行います。

2. 当日の参加について

参加する前に事前に送られている学会案内メールをご準備ください。

その中に参加するために必要な情報（マイページのアドレス、登録番号）が記載しています。

1) セミナー開始 30 分前からご入室可能です

- ①マイページからから聴講セッションにご入室ください。以下の様なマイページの確認画面が表示されます。

- ②次に登録番号とメールアドレスに以下を入力し、「ログイン」をクリックしてください。

③マイページ

正しくログインできると、以下の様なマイページが表示されます。

「入室」ボタンのクリックでプログラムへの参加が可能となります。

日時	セッションタイトル	入室
7月18日(日) 19:00~	聴講セッション1	入室
7月18日(日) 19:00~	聴講セッション2	入室
7月18日(日) 19:00~	聴講セッション3	入室
7月18日(日) 19:00~	聴講セッション4	入室

【オーディオ設定】

WEB 参加での入室後は、コンピュータのオーディオテストを実施してください。

◆セッション開始時



発表者以外はホスト側で音声はミュートにしております。

音声が聞こえない場合、オーディオ設定で適切なスピーカが選択されているか確認してください。



適切な設定がされているのにうまくいかない時はミュートになっていないか、ヘッドセット側のスイッチがOFF になっていないか等もご確認ください。

2) 質疑応答 視聴者からの質問は、音声で受け付けます。

通常の学会とは違い、座長より「ただいまよりWEB 参加者の方より質問をお受けします。」とコメントの後に、ホスト側で参加者のマイクのミュートを解除します。

- ・質問のある方または共同研究者で質疑に入られる方は、画面の下部のマイクマークをクリックし（ → ）、マイクをON状態にしてから施設名と氏名を名乗ってください。

座長より、発言者を指名いたします。

※発言が終了した方は、速やかにマイクマークをクリックし（ → ）マイクOFF状態にしてください。

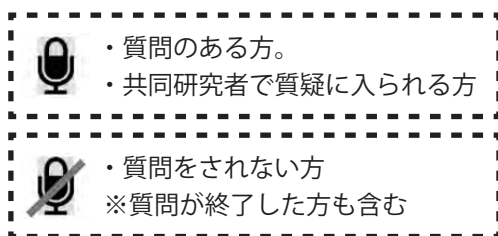
ご自身が使用されているPC 等のマイクは、周りの雑音等を拾いLIVE 配信されます。

必要な時以外は、質疑中でも音声はミュート状態にしてください。

※他の参加者の方の迷惑になる場合、その音声をホスト側で遮断いたしますことご容赦ください。

講演中は、参加者のマイクはホスト側でミュートにしております。またその解除はできません。

必ず講演が終了してからご使用ください。



この部分がPCの画面では隠れている場合があります。
ご自身のカーソルを画面の下の方に移動すれば、現れます

3. 単位認定について

1) 単位の付与の条件

WEB 開催の場合は専門医単位付与に（１）参加登録を行い、参加費を支払うこと、（２）参加者の視聴確認がとれること、（３）発表内容はプライバシー保護に十分配慮すること、の３条件を満たすことが必要です。（２）に関して退出時間を残すために以下の方法で退出してください。

2) 退出方法について

セッション終了後まで聴講いただけましたら、ご自身で退出してください。

※セッション終了後５分間をお願いします。

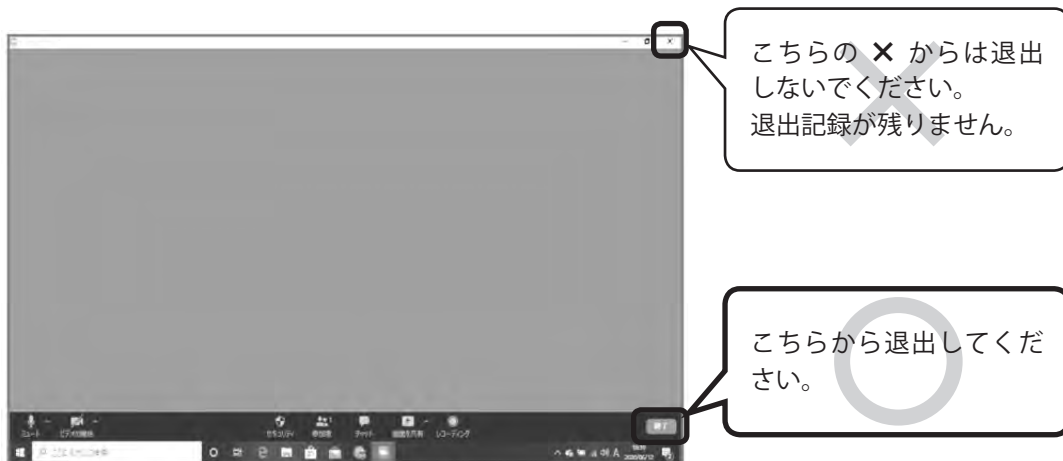
退出される場合は、Zoom システムからご退出いただけますようよろしくお願いします。

※途中退出の方法は、下部の図面を参考にしてください。

3) 通信速度低下等のトラブルにより、画像が見られなくなった場合

マイページより速やかに入室をし直して下さい。

通信トラブルでの退出記録および再入場記録は残りますのでご安心ください。



事前登録受付番号	姓	名	セミナー分類	入室日時	退室日時
0030	大阪	一郎	一般演題3	2020-07-10 (13:28:34)	
0030	大阪	一郎	一般演題4	2020-07-18 (17:12:04)	2020-07-18(18:35:56)

X から退出したため、退出記録が残りません。

正規な方法で退出されたため記録が残ります。

Zoomを用いた座長・演者マニュアル

1. 座長の方へ

1) 受付方法と時間について

- ①座長は当該セッションの30分前までに参加受付にお越しく下さい。
- ②セッション開始～15分前までに、会場左前方の次座長席にご着席ください。
- ③セッションの進行については座長に一任いたします。遅延等が出た場合、ご協力をお願いいたします。

2) 発表質疑応答前のアナウンスについて

下記内容を必ずご発言ください。

①セッション開始時

「ただいまより〇〇（セッション名）を開始いたします。今回の質疑はWEB参加者の方も、音声にてご質問ができます。では、●●先生よろしくお願いいたします」

②質疑応答開始時※まず会場から質問をお聞きください。

「今から質問をお受けします。会場で質問の有る方は、施設名と氏名を名乗られたうえで、簡潔に質問をしてください。」

③WEB参加者の方からの質疑応答開始時

「今からWEB参加者から、質問をお受けいたします。

質問のある方は、画面の左下のマイクマークをクリックし、施設名と氏名を名乗ってください。発言者を指名いたします。」

2. 演者の方へ

1) スライドの作成について

①大容量のビデオ動画はお控えください。

※WEB参加者のネット環境および、ネット配信サーバーの回線状況により著しく回線が遅くなり表示されないケースがございますため、ご協力ください。

②発表者ツールでのご発表はできません。必ず原稿はコピーをお持ちください。

③フォントは文字化けを防ぐため下記フォントに限定します。

日本語…MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝

英語…Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman

④プレゼンテーションに他のデータ（静止画・グラフ等）をリンクさせている場合は必ず「図」として挿入してください。

※元のデータからリンクすることは、トラブルの原因となりますので避けてください。

⑤事前に必ず作成に使用されましたパソコン以外でのチェックを行ってください。

⑥個人情報保護の観点から、日本てんかん学会の『患者プライバシー保護に関する指針』を遵守し、本地方会で発表する内容には患者さんやその他の関係者を特定できるような情報を表示しないようお願いいたします。

2) 発表データについて

①7月15日（木）午前中までに下記メールアドレス宛に発表用データを提出してください。

提出用メールアドレス：krbjes@plus-s-ac.com

※データ容量が大きく、メール送付ができない場合は、上記アドレスまでご連絡ください。

※データの差し替えはできませんので、予めご準備ください。

※拝受メールは割愛させていただきます。データに不備がある場合のみご返信いたします。

※Windows MS PowerPoint のバージョンをご教示ください。（例：2016）

※Macintosh にて作成された場合には、その旨、明記ください。

使用するアプリケーションはPowerPoint のみとさせていただきます。

②バックアップ用データとしてCD-R (CD-ROM) またはUSB メモリを当日ご持参ください。

3) 当日受付と時間について

①セッション開始～ 30 分前までに、参加受付にお越しください。

②発表時間について

発表7分、質疑3分です。発表時間を厳守してください。

発表開始後7分でベルが1回、質疑終了後ベルが2回鳴ります。

③ご自身の発表15分前までに会場左手前方の次演者席にお越しください。

※現地では、以下の内容のパソコンにてお送りいただいたデータをご自身で操作していただきます。

なお、パソコンの持ち込みやデータの差し替えはできかねます。

発表用のパソコン：Windows

アプリケーションソフト：Windows MS PowerPoint

A. 小児科

10:10 ~ 11:10

◆座 長 西山 将広 (神戸大学大学院医学研究科 小児科学分野)

1. 慢性頭蓋内電極で視覚マッピングが施行できた小児後頭葉てんかんの一例
○佐々木 亮太¹⁾、田村 健太郎¹⁾、榊原 崇文²⁾、中瀬 裕之¹⁾
 1. 奈良県立医科大学医学部 脳神経外科
 2. 奈良県立医科大学医学部 小児科
2. 遺伝子診断が適切な抗てんかん薬の選択につながったSCN8A遺伝子変異をもつ発達性てんかん性脳症の一例
○本郷 裕斗¹⁾、豊嶋 大作¹⁾、上田 拓耶¹⁾、石田 悠介¹⁾、森貞 直哉²⁾、丸山 あずさ¹⁾
 1. 兵庫県立こども病院 神経内科
 2. 兵庫県立こども病院 臨床遺伝科
3. 脳組織でPI3k-AKT-mTOR経路の体細胞モザイクが判明した広汎な脳形成異常に伴う難治性てんかんの2例
○山田 直紀¹⁾、九鬼 一郎¹⁾、山本 直寛¹⁾、永瀬 静香¹⁾、沖 啓祐³⁾、井上 岳司¹⁾、
温井 めぐみ^{1,3)}、岡崎 伸¹⁾、國廣 誉世²⁾、宇田 武弘^{2,4)}、齋藤 伸治⁵⁾、川脇 壽¹⁾
 1. 大阪市立総合医療センター小児医療センター小児青年てんかん診療センター 小児脳神経内科
 2. 大阪市立総合医療センター小児医療センター小児青年てんかん診療センター 小児脳神経外科
 3. 大阪市立総合医療センター小児医療センター 小児言語科
 4. 大阪市立大学大学院医学研究科 脳神経外科
 5. 名古屋市立大学大学院医学研究科 新生児・小児医学分野
4. 新生児期からエベロリムスを導入した結節性硬化症のてんかん患者の一例
○小川 勝洋^{1,2)}、向井 昌史^{1,2)}、谷河 純平^{1,2)}、岩谷 祥子^{1,2,3)}、富永 康仁^{1,2,3)}、
下野 九理子^{1,2,3)}、青天目 信^{1,2)}、大藪 恵一¹⁾
 1. 大阪大学大学院医学系研究科 小児科学
 2. 大阪大学医学部附属病院 てんかんセンター
 3. 大阪大学大学院 連合小児発達学研究所
5. けいれん重積を繰り返し、のちに反復発作性失調症を認めたCACNA1A変異の女児
○山岡 沙矢子¹⁾、戸澤 雄紀^{1,2)}、瑞木 匡²⁾、長谷川 龍志²⁾、千代延 友裕²⁾、
森本 昌史²⁾
 1. 綾部市立病院 小児科
 2. 京都府立医科大学 小児科
6. 天候および大気汚染物質が小児の非誘発性発作 (unprovoked seizure) に及ぼす影響
○山口 宏¹⁾、徳元 翔一¹⁾、富岡 和美¹⁾、西山 将広¹⁾、野津 寛大¹⁾、石田 明人²⁾、
永瀬 裕朗¹⁾
 1. 神戸大学大学院医学研究科内科系講座 小児科
 2. 神戸こども初期急病センター

休憩

11:10 ~ 11:20

脳波セミナー

11:20 ~ 12:20

◆座長 永瀬 裕朗 (神戸大学大学院医学研究科 小児科学分野 小児急性疾患学)

共催: エーザイ株式会社

てんかんの脳波判読 ~ 初歩から 重積状態まで ~

寺田 清人

(てんかんと発達の横浜みのる神経クリニック
NHO 静岡てんかん・神経医療センター)

昼食休憩

12:20 ~ 13:00

ランチョンセミナー

13:00 ~ 14:00

◆座長 篠山 隆司 (神戸大学大学院医学研究科 脳神経外科学分野)

共催: 第一三共株式会社 / ユーシービージャパン株式会社

てんかん診療への機械学習・人工知能の応用: レビュー

川合 謙介

(自治医科大学 脳神経外科)

畳み込みニューラルネットワークとオートエンコーダを利用したてんかん脳波の AI 診断

高橋 宏知

(東京大学 情報理工学系研究科)

休憩

14:00 ~ 14:10

B. 脳神経外科

14:10 ~ 15:10

◆座長 近藤 威 (医療社団法人慈恵会新須磨病院 脳神経外科)

7. てんかん性スパズムに対する外科治療の長期予後

○高 沙野¹⁾、宇田 武弘^{1,2)}、國廣 誉世²⁾、九鬼 一郎³⁾、井上 岳司³⁾、温井 めぐみ³⁾、
馬場 良子²⁾、中条 公輔¹⁾、川嶋 俊幸¹⁾、宇田 裕史⁴⁾、中村 帆南美²⁾、岡崎 伸³⁾、
川脇 壽³⁾、後藤 剛夫¹⁾

1. 大阪市立大学 脳神経外科
2. 大阪市立医療センター 小児脳神経外科
3. 大阪市立総合医療センター 小児神経内科
4. 八尾徳洲会総合病院 脳神経外科

8. 左片側巨脳症患者において神経所見から対側の異常が疑われ、手術選択に寄与した一例
 ○藤田 祐也^{1,2)}、押野 悟^{1,2,3)}、下野 九理子²⁾、谷 直樹^{1,2)}、KHOO HUI MING^{1,2)}、
 山田 修平¹⁾、三浦 慎平^{1,2)}、柳澤 琢史^{1,2)}、平田 雅之^{1,2)}、貴島 晴彦^{1,2)}
 1. 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科
 2. 大阪大学医学部附属病院 てんかんセンター
 3. 大阪大学大学院 連合小児発達学研究所
9. 部分てんかん重積に伴う一過性脳浮腫増悪と腫瘍増悪の鑑別が困難であった運動野近傍再発性神経膠芽腫の1例
 ○藤本 陽介¹⁾、藤田 健嗣²⁾、田中 宏知³⁾、中溝 聡²⁾、巽 祥太郎²⁾、篠山 隆司¹⁾
 1. 神戸大学大学院医学研究科 脳神経外科学分野
 2. 製鉄記念広畑病院 脳神経外科
 3. 慈恵会新須磨病院 脳神経外科
10. 迷走神経刺激装置のスケジュールプログラミングの有効
 ○中野 直樹、宮内 正晴、露口 尚弘、高橋 淳
 近畿大学医学部 脳神経外科
11. 術後急性期の症状から Midcingulate cortex の機能がうかがえた1例
 ○西林 宏起、中井 康雄、中尾 直之
 和歌山県立医科大学 脳神経外科
12. 巨大視床下部過誤腫の治療遠隔期に内視鏡的離断術を実施した一例
 ○栢木 大誓^{1,2)}、吉田 健司²⁾、真田 由希子²⁾、横山 淳史²⁾、西川 絹子²⁾、甲良 謙伍²⁾、
 佐々木 彩恵子²⁾、矢野 直子²⁾、高折 徹²⁾、林 貴大²⁾、菊池 隆幸³⁾、荒川 芳輝³⁾、
 森本 昌史⁴⁾、滝田 順子²⁾
 1. 大津赤十字病院 小児科
 2. 京都大学医学部附属病院 小児科
 3. 京都大学医学部附属病院 脳神経外科
 4. 京都府立医科大学 小児科学教室

休憩

15 : 10~15 : 20

特別講演

15 : 20~16 : 20

◆座長 松本 理器 (神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学分野)

SEEG methodology and the Phase 1 evaluation: Foundations for a successful evaluation

Sasha Dionisio

(Consultant Epileptologist

Queensland Health

University of Queensland & Griffith University)

休憩

16 : 20 ~ 16 : 30

C. 脳神経内科・精神科

16:50 ~ 17:50

◆座 長 十河 正弥 (神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学分野)

13. 自己免疫機序の関与が考えられた開頭血腫除去術後てんかん重積状態の一例
○佐藤 岳史¹⁾、藤井 昌子¹⁾、堀口 聡士¹⁾、高田 こずえ²⁾、佐藤 和明²⁾、
木下 真幸子²⁾、小川 雅文³⁾
1. 市立長浜病院 脳神経外科
2. 国立病院機構宇多野病院 脳神経内科
3. 市立長浜病院 脳神経内科
14. 知的障害を伴うてんかん症例における精神疾患の特徴
○辻 富基美、上西 優介
和歌山県立医科大学医学部 神経精神医学講座
15. PRES様の症状で発症し著明な失語症状を呈した急性てんかん性脳症の一例
○藤田 真帆、乙宗 宏範、細川 明子、中野 美佐
市立吹田市民病院 脳神経内科
16. 発作時頭皮脳波開始前にDC電位を認めた粗大病変の難治左側頭葉てんかんの一例
○永井 俊行¹⁾、下竹 昭寛¹⁾、後藤 昌広¹⁾、戸島 麻耶¹⁾、梶川 駿介¹⁾、山尾 幸宏³⁾、
宇佐美 清英²⁾、菊池 隆幸³⁾、松橋 眞生²⁾、高橋 良輔¹⁾、池田 昭夫²⁾
1. 京都大学附属病院 脳神経内科
2. 京都大学医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座
3. 京都大学附属病院 脳神経外科
17. てんかん重積状態により頭部MRIにてCrossed Cerebellar Diaschisisを呈した脳卒中後てんかんの1例
○田村 優、梶川 駿介、大西 優輝、西村 光平、吉田 弘樹、井内 盛遠
京都医療センター 脳神経内科
18. 長時間ビデオ脳波モニタリングで「泣き笑い」発作を捕捉した1例
○城間 京香¹⁾、十河 正弥¹⁾、森本 耕平¹⁾、武田 侑己¹⁾、刀坂 公崇¹⁾、蓬莱 政²⁾、
木村 英仁³⁾、篠山 隆司³⁾、松本 理器¹⁾
1. 神戸大学大学院医学研究科 内科学講座脳神経内科学分野
2. 神戸大学医学研究科 精神医学分野
3. 神戸大学医学研究科 外科系講座脳神経外科学分野